



平成27年4月13日

各位

上場会社名 ツインバード工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 野水 重明
 (コード番号 6897)
 問合せ先責任者 総合企画管理本部長 小林 和則
 (TEL 0256-92-6111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,400	720	620	320	36.67
今回修正予想(B)	13,357	216	523	338	38.83
増減額(B-A)	△43	△504	△97	18	
増減率(%)	△0.3	△70.0	△15.6	5.6	
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	11,144	354	327	226	25.99

平成27年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	700	600	300	34.38
今回修正予想(B)	13,197	179	486	302	34.66
増減額(B-A)	197	△521	△114	2	
増減率(%)	1.5	△74.4	△19.0	0.7	
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	10,921	381	354	253	29.00

(注)平成26年2月期は決算期の変更により11ヶ月3日の変則決算期間となっております。

修正の理由

家電量販チャンネルの市況は、消費税増税や天候不順等による消費低迷が影響し先行き不透明な状況で推移いたしました。一方、TV通販チャンネルでは引き続きスティック型クリーナーとハンディスチーマーが好調に推移しております。また海外TV通販向けのハンディクリーナーが大きく売上高を伸ばし、さらにFPSC(フリー・ピストン・スターリング・クーラー)の応用製品としてワクチンクーラーの大型案件を納品いたしました。その結果、当社グループの売上高はほぼ計画どおりとなる見込みであります。

営業利益につきましては、9月からの急激な円安による強烈的な逆風のため輸入コストが大きく増加したことにより、大幅な計画未達となる見込みであります。しかしながら為替予約による為替ヘッジ効果とともに、海外売上高の拡大に伴うUSD売上高の増加により営業黒字を確保いたします。またUSD資産に対する評価益が大きく発生したため為替差益が416百万円となり、当期純利益は計画を上回る見込みであります。

以上